

# 仕 様 表

## 室内ユニット

(室内ユニット)	RDA-MUP2801H ×1台	
【JRA耐重塩害仕様】 (室外ユニット)	ROP-MUP2801SZG ×1台 (1系統)	(冷専)
(分岐管)	—	

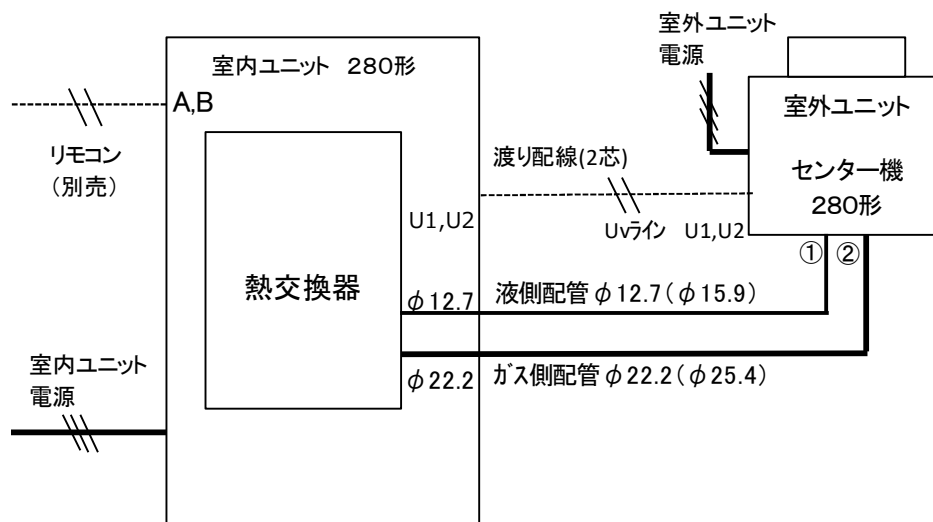
### 東芝パッケージエアコン(床置形大容量ダクトタイプ)

(50/60Hz)

形 名			RDA-MUP2801H		エアフィルタ			ポリオレフィン		
冷房 特性	定 格 冷 房 標 準 能 力 (注1)	kW	25.0(28.0)		電 源 設 計	運 転 調 整 装 置 (注2)		リモコン(別売:RBC-AMSU**)		
	顕 熱 比	-	0.75			手元 開閉器	容 量	A	15	
暖房 特性	定 格 暖 房 標 準 能 力 (注1)	kW	-				漏電 遮断器 (注5)	ヒューズ	A	15
	最 大 暖 房 低 温 能 力 (注1)	kW	-			定 格 電 流		A	15	
外 形 寸 法	装		シルキーシェード (マンセル1Y8.5/0.5)			電 源 配 線	定 格 感 度 電 流 (動作時間)		mA	30 (0.1sec以下)
	高	さ	mm	1820			最小電線太さ		φ1.6mm	
	幅		mm	890				こう長	m	32
	奥 行		mm	540	アース線				φ1.6mm	
電 気 特 性	電 源		三相200V 50/60Hz (本室内ユニット専用個別電源)		配管	ガ ス 側 (注7)	mm	φ22.2(φ25.4)		
	運 転 電 流	A	4.27 / 3.75		口径	液 側 (注7)	mm	φ12.7(φ15.9)		
	定 格 標 準 消 費 電 力	kW	0.69 / 0.84		ドレン口径		呼び径	R1		
	力 率	%	47 / 64		騒音値	定 格 騒 音 (音響パワーレベル) (注4)		dB(A) 72 / 74		
	始 動 電 流	A	46.6 / 41.0			運 転 音 (音圧レベル) (注3)		dB(A)	55 / 57	
製 品 質 量		kg	157		リモコンコード			VCTF 0.5~2.0mm <sup>2</sup> 2芯 など		
空 気 熱 交 換 器			フィンドチューブ		室内外渡り線(Uvライン)+室外機間渡り線(Ucライン) (1,000mまで)			MVVS(シールド線)0.75~1.25mm <sup>2</sup> 2芯		
防 音 ・ 断 熱 材			グラスウール		集中管理系配線(Uhライン) (注6)			(1,000mまで)	MVVS(シールド線)0.75~1.25mm <sup>2</sup> 2芯	
								(2,000mまで)	MVVS (シールド線) 2.0mm <sup>2</sup> 2芯	
送 風 装 置 (注3)	送 風 機		シロッコファン (ベルト駆動)		備 考					
	定 格 風 量		m <sup>3</sup> /min	70						
	電動機出力(規約電流)		1.5kW (8.0A)							
	定 格 機 外 静 圧 (注2)		Pa	15 / 110						
	最大機外静圧(定格風量時)		Pa	397						
	風 量 範 囲	下限	70							
上限		104								

- (注1) 冷房・暖房性能はJIS B 8616:2015による温度条件、標準配管の値です。( ) 内は最大能力です。
- (注2) 風量は固定のためリモコンスイッチによる風量切換はできません。  
風量・機外静圧の変更にはプーリ変更(ファン回転数変更)が必要です。  
最大機外静圧は、特注対応によりプーリ変更(ファン回転数変更)をした場合の値です。
- (注3) 運転音(音圧レベル)は、反射音の少ない場所で測定した値(Aスケール)です。  
実際に据え付けますと、周囲の騒音や反響などにより表示値より大きくなることがあります。
- (注4) 定格騒音(音響パワーレベル)は、JIS B 8616:2015に基づいた値です。
- (注5) 漏電遮断器は必ず設置してください。なお、漏電遮断器は高調波対応品を使用してください。
- (注6) 線種は2芯ケーブル(MVVS,EM-MEES,CVVS,CEES,EM-CEES,EM-CEE/F-S,VCTF,EM-ECTF,VCT)を使用してください。
- (注7) ( ) 内は、配管サイズアップ時です。相当長120mを超える場合は、配管サイズをアップしてください。  
相当長120m以下の場合でも85mを超える場合は、能力低下抑制のため配管サイズアップを推奨します。

接続配管サイズ	室外280形
① 液管	φ 12.7
② ガス管	製品側 φ 25.4
	接続配管 φ 22.2



仕 様 表

室外ユニット

ROP-MUP2801SZG ×1台 (1系統)

RDA-MUP2801H ×1台

—

【JRA耐重塩害仕様】

(室外ユニット)

(室内ユニット)

(分岐管)

【1台設置】

東芝パッケージエアコン<空冷式・冷専>

(50/60Hz)

電 気 特 性 (注1)	電 源		(注2)	三相200V 50/60Hz	
	冷	運 転 電 流	A	22.8 / 23.1	
		定 格 冷 房 標 準 消 費 電 力	kW	7.49 / 7.59	
		力 率	%	95 / 95	
	暖	運 転 電 流	A	- / -	
		定 格 暖 房 標 準 消 費 電 力	kW	- / -	
		力 率	%	- / -	
	基 準 電 流		(注4)	A	38.0 / 38.0
	始 動 電 流		A	- / -	
定 格 騒 音 (音響パワーレベル)		(注5)	dB	80(81)	
運 転 音 (音圧レベル)		(注6)	dB	60(61)	

室 外 ユ ニ ッ ト 形 名、使用台数			ROP-MUP2801SZG 1台		
外 形 寸 法	高 さ	mm	1690		
	幅	mm	990		
	奥 行	mm	780		
製 品 質 量		kg	229		
外 装			シルキーシェード (マンセル 1Y8.5/0.5)		
熱 交 換 器 形 式			フィンドチューブ		
圧 縮 機	形 式		全密閉形		
	電 動 機 出 力	kW	7.23×1		
送 風 装 置	始動方式		インバーター方式		
	送 風 機		プロペラファン		
	電 動 機 出 力	kW	1.00 ×1		
	基 準 風 量	m <sup>3</sup> /min	178		
冷 媒 ・ (冷 媒 封 入 量 )		(注7)	R410A ・ (6kg)		
保 護 装 置			インバーター過電流保護 (圧縮機・送風機)		
			高圧スイッチ 作動：3.73MPa 復帰：2.90MPa		
IPコード			IPX4		
圧縮機ケースヒータ 出力×個数		W	26×1		
電 源 配 線	ハ 各 の ユ ニ ッ ト 電 源 ツ 配 線	最 小 電 線 太 さ	より線 8mm <sup>2</sup>		
		こ う 長	m	27	
		容 量	A	60	
		手 元 開 閉 器	ヒ ュ ー ス	A	40
		漏 電 遮 断 器	ア ー ス 線	より線 3.5mm <sup>2</sup>	
			容 量 ・ 感 度 電 流 ・ 作 動 時 間	50A 30mA 0.1sec以下	
		ア ー ス 線	より線 3.5mm <sup>2</sup>		
			基 準 電 流 値 (注4)	A	38

冷 媒  配 管	配 管 口 径	室外ユニット 接続配管	ガス 側	mm	製品側φ25.4、接続配管φ22.2 φ12.7
			液 側	mm	
		主配管	ガス 側	mm	φ22.2(φ25.4) ×1系統 φ12.7(φ15.9) ×1系統
			液 側	mm	
	接 続 方 式	ガス 側		□ー付	
		液 側		□ー付	
		最大相当長		220	
		最大実長		185	
	最大落差		m		室外ユニットが上の場合： 70、 室外ユニットが下の場合： 40
	法定冷凍トン				
4.62 ×1系統					

- (注1) 冷房・暖房性能および電気特性はJIS B 8616:2015による温度条件《冷房時：室内側27℃DB/19℃WB 室外側35℃DB、暖房時：室内側20℃DB 室外側7℃DB/6℃WB、暖房低湿時：室内側20℃DB 室外側2℃DB/1℃WB》、標準配管のときの値です。  
組み合わせ室内ユニット接続時の室外ユニットの仕様値です。(電気特性に室内ユニットの運転電流および消費電力は含みません。)
- 実際の性能特性は、配管長、落差および室内ユニット・室外ユニットの組み合わせにより変わりますので、技術資料を参照してください。
- (注2) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにしてください。
- (注3) APF2006表示は、JIS B8616:2006とJRA4048:2006,2009、APF2015表示は、JIS B8615:2015の統一条件に基づいています。
- (注4) 電源設計は本基準電流値に基づき選定しています。基準電流値とは運転範囲中の最大電流であり、供給電源容量も基準電流値に基づき選定してください。
- (注5) 定格騒音(音響パワーレベル)は、JIS B 8616:2015に基づいた値です。( )内は暖房運転時の値です。
- (注6) 運転音(音圧レベル)は、無響室で正面1m、高さ1.5mの位置で測定した値(アスケール)です。( )内は暖房運転時の値です。  
実際に据え付けますと、周囲の騒音や反響などにより表示値より大きくなる場合があります。
- (注7) 配管分とシステム追加チャージ分は含みません。現地にて追加封入が必要です。
- (注8) 漏電遮断器は必ず設置してください。なお、使用する漏電遮断器は高調波対応品を使用してください。

通年エネルギー消費効率算出のための数値 (注3)

定格冷房標準	能力	kW	25.0
	消費電力	kW	8.18
	エネルギー消費効率		3.06
中間冷房標準	能力	kW	11.3
	消費電力	kW	2.75

定格暖房標準	能力	kW	-
	消費電力	kW	-
	エネルギー消費効率		-
中間暖房標準	能力	kW	-
	消費電力	kW	-

最大暖房低湿	能力	kW	-
	消費電力	kW	-
定格冷暖標準エネルギー消費効率			-
通年エネルギー消費効率APF2015			4.3
通年エネルギー消費効率APF2006			区分: -